

小 学 校 第 五 学 年 国 語 調 査 票

() 組 () 番 氏 名 ()

1 (お話を聞いて答えな問題)

一 野村さんは、どのような伝え方の工夫をして発表していましたか。アからエまでの中から二つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 休み時間、仲のよい友達と遊んでいる時に話すような言葉づかいで話している。
- イ 聞いている人に問いかける話し方をして、話す内容への興味を引き出そうとしている。
- ウ 話したい内容がよくわかるように、調くたことをまとめた資料を示して話している。
- エ 自分が一番言いたいことを、初めに最後に話している。

□ □

二 次の文は、野村さんが、「包み紙を再利用しよう」と考えた理由です。□の中にふさわしい言葉を書きましょう。

【野村さんが考えた理由】

一つは、包み紙をすててしまうのはもったいないと思うからです。

もう一つの理由は、プレゼントには□ので、包み紙も大切にしたいと思うからです。

□

三 野村さんは、発表する前に原稿を書き、聞く人に自分の考えがよくわかるよう、何度も見直しをしました。見直すときに気をつけていたこととして、当てはまらないものをアからエまでの中から一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 自分の考えがはっきりと書けているか。
- イ 同じ内容を何度もくり返しているところはないか。
- ウ できるだけ数多くの例をあげて説明しているか。
- エ 一文が長すぎて、意味が分かりにくくなっていないか。

□

小国一1

2 次の一から四に答えましょう。

一 五年生のはるとさんは、一日の出来事について【日記】に書きました。

【日記】

八月二十二日(月) 天気 晴れ

今日は、夏休み最後の日でした。ぼくは、一年生の妹といっしょに、明日、学校へ持って行く物を用意することにしました。妹は、^ア以外にも、てまはまよ用意していたので、^イ鬱^イ鬱^イして見えました。

次に、ぼくたちは、これからの目標を考えました。妹は、「ななこひの練習をすること」を目標にしました。毎日ぼくが、^ウ時間を計り、できるだけ続けてとる練習をすることにしました。ぼくは、^エ授業中、「積極的に手を上げて発表すること」を目標にしました。なぜかという、今までは、^エ積極的にではなく、先生に^エ指名されてから答えることが多かったからです。一人の目標を紙に書いてはりました。目標を達成できるようにがんばりたいと思います。

【日記】のアからエまでの一線部の漢字が、正しいときには読みがなを、まちがえている時には正しい漢字を□の中に、正しいに書きましょう。

ア □ イ □ ウ □
エ □ オ □

小国一2

二 はるとさんの字級では、教室の中にあるものをカードに表すことにしました。カードのおもてには、漢字を書き、カードのうらには、ローマ字を書くことにしました。左のカードのアとイに、それぞれ正しく書きましょう。

おもて 黒 板

↑ ↓
うら ア

おもて イ

↑ ↓
うら Kyôkasyo

三 次の□の中は、はるとさんと友だちの会話です。□に、ふさわしいことばをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

はると「今日は、学校の花だんの草とりや明日の委員会活動の準備で大いそがしだね。」

たくみ「そうだね。ことわざをアだね。」

- ア 水も炭はおに当たる イ ねこは紙
- ウ ねこの手も借りたい エ ちるも水から落ち

四 次の(1)から(3)の文のかたちは、アからエまでのこの文のかたちと同じはまるでしょう。それぞれ一つを選んで、□に記号を書きましょう。

- (1) 空が青い。 □
- (2) 鳥が飛ぶ。 □
- (3) 男の子がいる。 □

- ア 何が(は)ある・いる。
- イ 何が(は)なんだ。
- ウ 何が(は)どうする。
- エ 何が(は)とんだ。

小国一3

3 けいこさんのクラスでは、グループごとに新聞を書くことになりました。【資料1】と【資料2】を読んで、次の問いに答えましょう。

【資料1】グループの話し合い

けいこ：わたしたちのグループでは、何についての新聞を書こうかし。

はると：好きなメニューについてはどうかな。

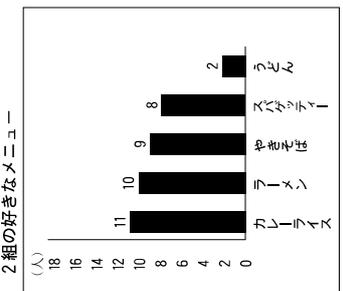
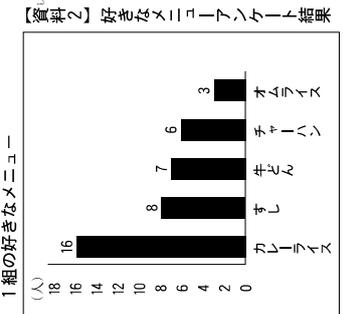
あきら：ぼくは、カレーライスが好きだよ。

はると：ぼくもカレーが好き。

ぞくら：五年生みんなは何が好きなのかな。

けいこ：じきあ、二組と三組に「好きなメニュー」のアンケートをとって、分かったことを新聞記事にまとめることばどうかな。

みんな：そうしよう。



【新聞記事】

やっぱりカレーがナンバーワン

五年生では、グループで新聞を書くことになり、わたしたちのグループでは、「好きなメニュー」について、クラスごとにアンケートをとって調べることになりました。

その結果、一組では、一位カレーライス、二位すし、三位牛とんでした。二組では、一位カレーライス、二位ラーメン、三位やきそばでした。

A

小国一4

【終わりの場面】

あきこ 「聞いただけでなく、ぜひもう終わりはもう一回した
ね。」

ひろし 「そうだね。でもね『朝』は人を食べちゃう」という
うたをよみかきしつねは、
たけな、中々説明しづらい内容ばかりだね。」

あきこ 「Aは、朝は人は①になる」と、作題から
かきから朝は人は食べちゃうというのを説明している
ね。こんな面白いお話から朝は人を食べちゃう！
とすすめているんだね。」

ひろし 「Bはアンケートの結果、食べたからと理由として、
『食べる時間がないから』人が多い事実を伝えたんだ
ね。」

あきこ 「それだけじゃなく、朝は人を食べる時間
をつくるためには、どうすればよいか考えたいん
じじゃない？」

ひろし 「なるほど、そうか……たけな、このままなら、その
うたがわりとくくなる……ほくなら、Bの課題だ
めの②のうたで③で書くと？」

あきこ 「なるほど！それはいい考えだね。
AもBも大層だから、一二回も出した方がいらいね。
まずは朝は人の話をかきこってもらったほうがいい
し。朝から④を食らうとしたらどうかな？」

I 【終わりの場面】の①と
別では別の言葉を課題だめのの中から選ぶ、
また④で朝
を食らうと？」

.....

II 【終わりの場面】の②と
別では別の言葉をきくと⑤の中を
書きこせよ。」

.....

III あきこさんはAとBのどちらを先に出したほうがよ
いと考えますか。話し合の⑥と別では別の
記号を⑦の中を書きこせよ。」

.....

小国一7

5 次は、「ゆづりむらのかたな旅籠」という物語の【始まりの場面】と【終わりの場面】です。これを読んで、「1」に答えよ。

【始まりの場面】

調査時にはここに問題文が入る

.....

【終わりの場面】

調査時にはここに問題文が入る

小国一8

(近世文藝「ゆづりむらのかたな旅籠」より)

